

## 会議録（概要）

会議名称	第5回愛西市総合計画審議会
開催日時	令和7年10月28日（火） 午後1時00分から午後3時00分まで
開催場所	愛西市役所 南館1階 会議室1-3, 1-4
出席者	別紙のとおり
欠席者	小島ひろえ委員、石河和子委員、小林秋良委員、磯元玲奈委員
公開・非公開	公開
傍聴人の数	0人
審議事項等	<p>●審議事項</p> <p>(1) 次期総合計画（案）について</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・配席図</li> <li>・総合計画審議会委員名簿</li> <li>・第2次愛西市総合計画本冊</li> <li>・資料 第3次愛西市総合計画（案）</li> </ul>
審議経過	別紙のとおり
議事録の確定	
確定年月日	署名
令和7年12月3日	<p>署名委員</p> <p>水野 善弘</p>

愛西市総合計画審議会委員

役 職	氏 名	備 考
会 長	千頭 聰	
副 会 長	加藤 洋平	
	平野 英治	
	長谷川 岸子	
	横井 研二	
	加藤 憲治	
	小島 ひろえ	欠 席
	石河 和子	欠 席
	小林 秋良	欠 席
	水野 善弘	
	山内 清乃	
	堀田 豊彦	
	杉方 南衣	
	松永 恵美子	
	水谷 瀧男	
	水谷 良子	
	池口 あゆみ	
	伊藤 里海	
	礒元 玲奈	欠 席
	竹田 友美	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
副 市 長	清水 栄利子	
教 育 長	河野 正輝	
総務部長	井戸田 悅孝	
企画政策部長	西川 稔	
企画政策部参事	大森 知孝	
市民協働部長	山岸 忠則	
保険福祉部長	田口 貴敏	
健康子ども部長	人見 英樹	
保険福祉部参事	青井 優	
産業建設部長	宮川 昌和	
産業建設部参事	小原 智宏	
上下水道部長	山田 英穂	
議会事務局長	鷺尾 和彦	
教育部長	佐藤 博之	
消防長	伊藤 政儀	

## 事務局

役 職	氏 名	備 考
企画政策部経営企画課長	渡邊 典夫	
企画政策部経営企画課課長補佐	若松 孝志	
三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）		委託事業者

## 審議経過

発言者	内容（概要）
	開会
事務局	<p>資料の確認</p> <p>会議の成立 [愛西市総合計画審議会条例第6条第2項]</p> <p>会議の公開と傍聴について（傍聴人0名） [愛西市総合計画審議会運営規程第3条]</p> <p>会議録の作成 [愛西市総合計画審議会運営規程第4条]</p>
会長	<b>1. あいさつ</b> <千頭会長あいさつ>
副市長	<副市長あいさつ>
	<b>2. 会議録署名委員の指名</b> <議事録署名委員として水野善弘委員を指名>
事務局	<b>3. 報告事項</b> <資料 第3次愛西市総合計画について 事務局より前半を説明>
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。
委員	p.20の「めざす状態」について、「暮らしを楽しむ」として農業・自然環境について言及、「人が集まる」として同じく自然や暮らし、農作物に言及、「共に生きる・つながる」は地域の絆やコミュニティ、「環境が保たれている」には、農業をはじめ地元産業、とあります。愛西市にとって農業は非常に重要とは思いますが、農業従事者は6.9%と製造業の従事者25.3%よりも少なく、「めざす状態」が偏っているように思います。
事務局	「めざす状態」については、昨年から議論している部分ですが、農業は自然環境も含めて愛西市にとってかけがえのない財産として認識いただいている。農業以外の人々の暮らしの部分については、土地利用計画の中で、都市として発展を目指す部分と農業・自然環境を残す部分については住み分けをして記載しています。
委員	人口減少と財政悪化が課題と言及している一方、「めざす状態」にそれらが反映されていないように思います。

千頭会長	「めざす状態」にどのような文言が入っていればよいとお考えですか。
委員	工場の誘致、都市計画の実施、児童公園等子どもの教育に関する記載など、人口減少と財政悪化に対応した取組を「めざす状態」で表現するのがよいと考えます。
委員	<p>今年の夏の暑さにより稻が高温障害を受け、白米の生産量低下が懸念され、不安を抱えながら稻刈りを進めています。主力品種は半分程度しか刈り取りできておらず、品質が低下していることは間違いないと考えています。夏の暑さ等に伴い農業の変化が生じており、農地の貸し借りや大規模集約化も進み、従事者や後継者も減っていきます。農業や地域社会を包む変化があるのではないでしょうか。</p> <p>これまで、農地を持っている方が農道の草刈りや農業用水の管理に自主的に取り組まれてきたことで、農地の景観や防災用の排水路としての機能が維持されてきた側面があります。これらは農業の担い手が減ることで消えていってしまうこともあると思います。計画の作成にあたって、農業を取り巻く変化を先読みしていく必要があると思います。</p> <p>今年の夏の暑さにより、市役所や土地改良事務所に対して、雑草に関する苦情が増えているように思いますが、市全体としてはいかがでしょうか。</p>
職員	異常気象により雑草は増えているように思いますが、土木課への問い合わせについてはここ数年と変わらない状況だったと思います。
委員	「めざす状態」はこれで十分と考えてよろしいでしょうか。
会長	<p>将来都市像の「住まいるあいさい」は、愛西市のベッドタウンとしての性格に重きを置いたものと理解しています。また、将来都市像の説明として利便性、活力、自然環境、農産物、都市環境というキーワードで表現されています。委員のご指摘は、めざす状態に「働く場」といったニュアンスを加えた方がよいという趣旨と理解しました。</p> <p>将来都市像のキーワードである「活力」を地域の活力と読み取れば働くというニュアンスもあると考えられます。</p> <p>働く場という側面を入れるとよいと御指摘をいただいたので検討いただけたらと思います。</p>
	他にご意見はありますでしょうか。
委員	今年の夏に八開地区で納涼まつりを開催しましたが、こうしたイベントを毎年続けていくことで住み続けたい、魅力と活力のあるまちにつな

	がっていくと思います。地区単位の祭りなどの取組を絶やさず開催することで人と人とのつながりを大切にしたまちづくりができると思います。
会長	「めざす状態」の「共に生きる・つながる」に関するご意見ですね。他にご意見はありますでしょうか。 特ないようですので、事務局より続きの資料説明をお願いします。
事務局	<資料 第3次愛西市総合計画について 事務局より後半部分を説明>
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。
委員	p. 45 の「地域コミュニティの組織力強化」について、勝幡においてはまちおこし隊の活動が盛んで行事もうまくいっていると思います。一方で、議会だより 11月号を見ますと、廃止を具体化する公共施設の中に、八開庁舎、コミュニティセンター、佐織体育館も入っています。これが事実とすると、「地域コミュニティの組織力強化」という記載と矛盾するように思いますが、いかがでしょうか。
職員	廃止する公共施設については、平成 28 年に策定した公共施設等総合管理計画に記載されており、その時点で既に廃止が決まっているものです。廃止には、建物や機能がすべてなくなるというものだけではなく、他の公共施設への機能移転や複合化も含まれています。
委員	移転があり得るということでしょうか。
職員	可能性としてはあります。建物や機能をなくす可能性もありますが、機能移転や複合化の可能性もあります。
委員	移転先等は何も検討していないということでしょうか。
会長	愛西市だけでなく、どこの市町村でも公共施設の老朽化に伴い、廃止や複合化の議論が起こっていると認識しています。例えば、高齢者のためのサロンと子育て支援施設を一緒にすることで多世代交流を促すといったことが考えられるように、一般論として機能を集約・維持しながら物理的なハコモノ施設を削減していく動きがあります。
委員	勝幡地区防災コミュニティセンターが廃止となり佐織公民館に機能

	が集約される場合には、「地域コミュニティの組織力強化」という前提が崩れてしまうように思います。
職員	特定の施設の今後の方針をこの場でお話しすることは難しいですが、民間委譲等も含めて検討を進めています。廃止という言葉の中にもさまざまな手法が含まれるということをご理解いただければと思います。距離的な問題点も含めて検討を続けていきます。
委員	「地域コミュニティの組織力強化」という目標と矛盾しないか、という点を伺っています。
会長	施設を維持するだけで地域コミュニティの組織力を維持することができる時代ではなくなっています。古くなった建物は統廃合しながら、中身の機能を変えていくことでコミュニティを維持できる部分もあり、その点についてはコミュニティごとに行政・市民の間で議論していくべきだと思いますので、この場で特定の施設の廃止・存続について議論することは難しいと思います。
委員	結論が出ないようですので、また後で議論できればと思います。
委員	会議資料を読みましたが、現実的な生活からみると、きれいごとが並べられているようにも感じました。また、議会だより 11 月号とも矛盾する内容が多いように思いました。廃止を具体化する公共施設に、旧八開庁舎が含まれています。八開地区は海拔ゼロメートル地帯で、高いところが堤防の上と旧八開庁舎しかありません。なぜ廃止することを前提とし、活用する方法を見出さないのかという点を疑問に感じました。地域コミュニティの強化とありますが、八開地区は八開総合福祉センターも廃止予定に含まれており、市民の行き場がなくなるように思います。
事務局	総合計画は、必ずやることだけを書くものではなく、めざす姿を書いています。逆に、書いていないことはできないという捉え方もあります。矛盾があるという意見は受け止めていますが、まずは書くことで、それをどのように進めていくか、今後検討していきたいと思います。
副会長	総合計画は、あくまで 10 年、20 年後を見据えたビジョンですので、実際の生活とギャップを感じる部分もあると思いますが、記載された内容を計画的に進めていくことで理想的な姿に近づいていくと思います。「めざす状態」について、働く場に関する記載がないのは確かに気になる部分かと思います。また、現状の記載内容では総合戦略と総合計画の関係性について市民の皆さん理解しづらい内容になっていると思います。計画書の冒頭に役割や位置づけを丁寧に記載いただけだと、より

	計画の全体像を把握しやすいと思います。
会長	<p>計画書の冒頭や4章の冒頭において基本計画の中での地方創生プロジェクトの位置づけを記載するようにしてください。</p> <p>公共施設については、建物を壊して更地にするのも廃止ですが、機能は廃止するけど建物は残す等の選択肢もありますので、個別施設の具体的な進め方は、今後、地域とともに議論・検討していくものという理解でよいでしょうか。</p>
副市長	どのように進めていくかは、今後の実際のまちづくりの中で具体的に考えていきます。
会長	防災や子育て等、色々な分野で議論していく必要があると思います。他にご意見はありますでしょうか。
委員	愛知県内では、豊田市が発展したことで刈谷市や安城市がベッドタウンとなり、土地が値上がりしています。この地域の場合には、過去には津島市が発展したおかげで住みやすくなっていった部分もあると思います。こうしたことを考えると、愛西市のみならず、津島市等も含め広域で進めていくような計画はありますか。
会長	広域的な取組はありますか。
事務局	p. 102 に広域連携の推進を挙げていますが、現状でも消防のはしご車を共同で購入して使用したり、イベントを共同で実施したりしています。愛西市単独だとなかなか人が集められないかと思いますので、尾張地区で情報交換しながら一緒に盛り上げていきたいと考えています。
委員	農業分野だと、ライスセンターは名古屋市と共同でやっていますが、このあたりも発展してほしいと思っています。
委員	観光協会でも海部・津島地域で地域連携の取組はありますが、本音を言うと他地域の行事はあまり知らない部分もあります。引き続き地域連携に取り組んでまいりますので、観光協会のホームページなどご覧いただければと思います。
委員	p. 37 について、道の駅が工事中ですが、観光拠点として活用したいと考えています。公園もできるようですが、愛西市全体としての計画はよくわかつていません。積極的に PR をお願いしたいと思いますし、都市計画でもわかるようにしていただきたいと思います。
委員	民生委員をやっていますが、コミュニティバスが非常に不便だと聞い

	<p>ています。八開から庁舎や病院に行く場合、藤浪でバスを降り、名鉄で津島駅まで行く必要があります。愛西市のバスで津島駅まで乗り入れができるようにしていただけたとありがたいです。海南病院に行こうとすると、佐屋まで出て 40 分程度待った後にバスに乗らなければならぬと聞いており、病院に行くのも 1 日かかると聞いています。コミュニティバスの円滑な接続、津島駅への乗り入れを検討いただきたいと思います。</p> <p>職員 総合計画では、地域公共交通網の構築について記載しています。平成 30 年頃に津島駅への乗り入れの協議がありましたが、名鉄の土地ということで頓挫したと聞いています。</p> <p>現在は巡回バスがメインで、小回りが利かない状態であることはアンケート等で把握しており、デマンド交通やライドシェア等さまざまな移動手段を複合し、津島市等との連携も視野に新たな地域公共交通の構築を進めていきたいと思います。</p> <p>会長 地域のどこにどの程度の需要があるのかといった調査を進めていただければと思います。</p> <p>委員 「地方創生プロジェクト 2 行ってみた愛まち」について、シティプロモーション課もができたことで、愛西市の発信がより重要になってくると思います。生涯の学びを支えるまちにもつながっていくと思いますが、来年の大河ドラマに関連して、信長の生誕地として勝幡がクローズアップされています。発信力があれば、愛西市の全国的な知名度の向上にもつながると考えています。知名度があることでいってみたまちの魅力の一つになると思います。以前教育委員でいらした方が学芸員になられていて、講演会などに取り組まれているので、今後の取組の中に含めていただきたいと思います。</p> <p>会長 行政のできること、観光協会のできることがそれぞれあると思いますが、行政としての情報の発信について、計画へさらに盛り込むことができるかご検討ください。</p> <p>これからパブリックコメントを実施し、より広く市民から意見をいただいていきます。それらをどう反映するかどうかを検討し、来年の総合計画審議会で最終案が作られる流れです。</p> <p>パブリックコメントに向けて本日いただいたご意見を踏まえて修正をいただけたらと思いますが、全体としてこのような形でパブリックコメントに向かってよいか、ご意見をお願いします。</p> <p>この形でパブリックコメントの募集に移っていければと思います。</p>
--	--

事務局	本日のご意見を受けて、めざす状態については「働く」というキーワードを加えた形で修正させていただきます。
会長	本日の議論を踏まえて、会長と事務局でやり取りの上、修正案を作成したいと思います。
事務局	<p><b>4. その他</b></p> <p>次回審議会は、令和8年1月30日(金)の10時から本庁舎北館3階災害対策本部兼会議室1,2で開催いたします。ご出席のほどよろしくお願ひします。</p> <p>今回審議いただいた案について、11月25日(火)からパブリックコメントを実施していく予定です。</p>
会長	パブリックコメントの前に、委員宛てにメールや紙媒体等で修正案を送付いただければと思います。
事務局	承知しました。
会長	予定していた議論内容は以上となります。これにて、第5回の審議会を終了いたします。ありがとうございました。